



NEWS LETTER

愛知・名古屋2026大会ボランティアに関する最新情報などを月1～2回お届けします！
大会のことをより理解し、皆様同士のつながりが深まるきっかけになれば嬉しいです。

Topic
01

今月のピックアップ！

120名以上！？ ONE ASIA CREW 名古屋に集結！！！！

3月6日と3月8日、マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知に、ONE ASIA CREWチームとしてグループ応募し、約120名の方にご参加いただきました。6日はランナーの皆さんへビブス引き渡し、8日はコース整理や給水、給食など、それぞれのチームに分かれて活動しました。

今回はチームとして約120名での参加となりましたが、活動中には「私もONE ASIA CREWです」と声をかけてくださる方も多くいらっしゃり、このマラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知にどれだけ多くのメンバーが関わり、力を貸してくださっているのかを実感する場面となりました。私たちもなんだか誇らしい気持ちになりました。ランナーのため、そして他のボ

ランティアの皆さんのために、周りの方へ笑顔で声をかけながら積極的に動いている姿がとても印象的でした。また、ONE ASIA CREW同士で交流が生まれ、仲良くなっている様子も見られ、温かい雰囲気を感じることもできました。



活動日に撮影したONE ASIA CREWの皆さん

Topic
02

写真で振り返る

ONE ASIA CREW

マラソンフェスティバル ナゴヤ・愛知の写真、こちらでもご紹介します！

Topic
03

ボランティアインタビュー

赤川 直さん

今回のボランティアインタビューでは、愛知・名古屋2026大会でリーダーとしての活動も承諾されている赤川さんをご紹介します。応募のきっかけは、「いま住んでいる愛知で、これまでに積み重ねてきた数多くのボランティア経験を活かしたいと思ったから」。これまでさまざまな大会や活動に携わってきた経験を、新たな舞台で発揮したいという思いが、今回の挑戦へとつながりました。

愛知・名古屋2026大会での活動については、「リーダーとしての役割をしっかりと果たしながら、皆さんと一緒に大会を盛り上げていきたい」と意欲を語ります。また、「一緒に活動するボランティアの皆さんにも、心から楽しんでもらえるチームにしたい」という言葉からは、仲間を大切にする姿勢が感じられます。大会に向けて取り組んでいるのは体力づくり。ジョギングやジム通いを継続し、本番を万全の状態を迎えられるよう準備を進めているそうです。目に見えない部分から着実に積み重ねる姿勢に、本気度がうかがえます。



最後に、仲間へメッセージをいただきました。「まずは楽しむことが一番大切。そして、周りの方々への感謝の気持ちを忘れないこと。この大会での活動をきっかけに、つながりや交流をさらに広げていけたらうれしいです。この大会をきっかけに、他の大会でも“愛知・名古屋2026出身”のボランティアリーダーが増えていったら素敵ですね。一步踏み出す勇気と“やりたい！”という気持ちがあれば、どこでもボランティアはできますし、誰でもリーダーになれると思います。まずは愛知・名古屋2026大会で、一緒に挑戦しましょう。」その前向きな思いが、新たなリーダーの輪を広げていきます。

